



10月リーゴ上小田井保育園だより



長く続いた残暑も終わり、過ごしやすい季節になってきました。10月、『スポーツの秋』『芸術の秋』『食欲の秋』と何をするにしても気持ちが良いというわけです。リーゴの子どもたちも、暑い日は水遊びや泥遊びをしたり、涼しい日は、散歩に出かけたりしています。

人間の脳は生まれてから約18年かけて様々な機能を獲得しながら発達していきます。まず、5歳くらいまでに『からだの脳』（脳幹や間脳、扁桃体）が育ちます。この脳を育てるのに最も重要なのは、五感（味覚・嗅覚・視覚・触覚・聴覚）からの刺激です。（成田奈緒子著『発達障害と間違われる子どもたち』より抜粋）気持ちの良い季節、自然の中でいっぱい体を動かして遊んだり、自然の変化に気づいたりすることが五感の刺激になり、子どもたちを育ててくれます。

一般財団法人 こども財団
リーゴ上小田井保育園
園長 小山 邦子
NO.98

10月の予定

- ・10月2日（月）～10月6日（金） 身体測定
- ・10月4日（水） 内科検診 13:30～
やまかわこどもクリニックの山川先生
- ・10月14日（土） 秋祭り 9:00～11:30
リーゴにて、親子でゲーム等をして遊びます。
後日、ご案内を配布いたしますのでご確認ください。
- ・10月20日（金） 遠足
※ 年間計画では、19日（木）になっていましたが、就学時健診と重なったため、20日（金）に変更致しました。
- ・10月27日（金） 防犯訓練
- ・10月31日（火） ハロウィン



つばめ組の保護者の皆様
就学時健康診断

- 10月19日（木） 名古屋市立大野木小学校
- 10月24日（火） 名古屋市立山田小学校
- 10月25日（水） 名古屋市立平田小学校
- 10月27日（金） 名古屋市立中小田井小学校
- 10月31日（火） 名古屋市立比良小学校

遠足について

10月20日（金）に保育者と子どもたちで遠足に出かけます。お家で作って頂いたお弁当を持って出かけますので、お手数ですがお弁当をご用意ください。雨天でもお弁当をお願い致します。子どもたちにとって、お父さん、お母さんに作って頂いたお弁当をお友だちと一緒に食べる良い思い出になるでしょう。ひよこ・うずら・つばめ組は、現地でお弁当を食べます。さくらんぼ・ゆず・もも組は、リーゴに帰って来てお弁当を食べます。

遠足の行先

- ひよこ・うずら・つばめ組
庄内緑地公園
- ※ 雨天の場合は、レインコートをお願いいたします。ない場合は、リーゴのレインコートを使用しますので、お申し出ください。
- さくらんぼ組 平塚公園
ゆず組 高田公園
もも組 南間屋公園

クラスの様子

もも組

暑さも少し収まり、園庭遊びやお散歩を楽しむ毎日です。戸外に出ると周りの様子を眺めたり、園庭の水溜りや砂を触ってみたり、木の葉が揺れ動く様子を目で追ったり、外からいろいろな刺激をもらっています。気になる物を見つけると、指差しや「あっ！」と声を出して知らせたり、自分で歩いて見に行ったり、はいはいして近寄っていったりなど活発に動いて探索活動を楽しんでいる子どもたちです。秋の自然を感じながら、体をたくさん動かして遊び体調の変化に気を付けて元気に過ごしていきたいと思います。



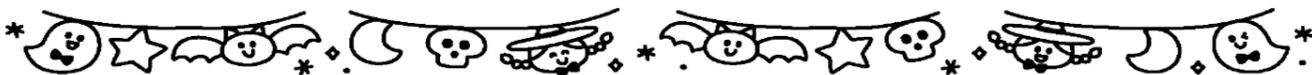
ゆず組

9月初旬は暑い日が続き、プールや水遊びをしました。「気持ちいいね」とお友だちと水を掛け合ったり、バタ足やワニのポーズをしたりと楽しんでいました。少しずつ涼しくなり、戸外遊びや散歩にもたくさん出掛けることができました。お友だちと手を繋ぎ楽しそうに会話をしながら歩いています。虫や草花にも興味津々で「何かいるかな?」と探したり、トンボを捕まえようと一生懸命追いかけたり元気いっぱいの子もたちでした。10月もお天気の良い日はたくさん戸外に出て、秋の自然をたくさん感じながら元気に過ごしたいと思います。



さくらんぼ組

9月は保育参加にお越しいただきましてありがとうございました。保護者の方々と一緒にプール遊びや室内での運動遊び、お散歩などを楽しみ、お給食も一緒に食べて、自分のパパママだけではなくお友だちのパパママも大好きな子どもたちなので、毎日大喜びでした。幼児クラスからお菓子やアイスの空き箱や飲み物のカップなどを譲ってもらって遊ぶようになり、子どもたちが自分たちで考えてパーティーを繰り広げるようになっていきます。みんなで集まっておしゃべりしながら会食するのが本当に楽しいようなので、10月の遠足の日のお弁当もみんなで楽しく食べたいと思っています。食欲の秋、季節の食材を使った給食やおやつを美味しく食べて栄養をしっかりととり、この秋も元気に過ごしていきたいと思います。



食育だより

9月15日（金）に、つばめ組のみんなで「りんごジャム」を作りました。ジャムに必要な砂糖（リーゴ上小田井保育園では、三温糖を使用しています。）を計りました。みんなで「今、60gだよ」「今、120gだね」と数を確認しながら協力して砂糖の計量をしました。つばめ組のみんなにりんごを包丁で切ってもらいました。調理員と一緒に包丁を持って、添え手は指先を切らないように安全を確認しながら、ひとり一人切ってみました。みんな、怪我をすることなく上手に包丁を使えました。鍋にりんごと砂糖を入れて卓上コンロで煮ました。りんごジャムが出来上がると「いい匂い」や「おいしそう」や「甘いにおいする」と大興奮でした。おやつ時間に、りんごジャムを米粉のパンにのせて食べました。つばめ組のみんなは、「おいしい!」や「アップルパイの味がする」と嬉しそうにしていました。みんな、おかわりもたくさんしてくれて楽しいおやつ時間になりました。りんごは、栄養価が高く世界中で食べられている果実です。ビタミン、ミネラル類、有機酸や食物繊維も豊富に含まれています。腹持ちがよく、ダイエットにも効果的だと言われています。



ひよこ・うずら・つばめ組

まだまだ暑い日が続いていますが、戸外では色水あそび、泡遊び、泥あそびをしたり、近場にお散歩に行ったりと元気いっぱい過ごしています。色水あそびでは育てていたあさがおをカップの中に入れて色水をつくりました。だんだんと色が濃くなる様子や、赤や黄色など他の色を入れると色が変化していく様子に興味津々でした。少しずつ暑さが和らいできたら様々な場所へお散歩にもいきたいと思います。

ひよこ

ルールのある遊びにも興味がでてきて、ひよこ組さん同士で誘いあってカードゲームを行う姿が多くみられるようになってきました。ルールが難しく上手く進まなかったり、諦めてしまうこともありますが、分かる子が教えてあげたり、「こうじゃない？」と自分たちなりに考えてはじめたりと保育者に頼らずに自分たちだけで解決しようとする姿もみられ成長を感じます。小さいブロックで車やロボットを作ってお友だち同士で戦わせたり、塗り絵もいろいろな色を重ねたりとイメージを膨らませながら好きな遊びを楽しんでいます。

うずら

『マンカラ』というゲームを出すと、はじめはつばめ組さんがやっている姿をみているだけでしたがすぐにルールを覚えてお友だち同士で誘いあい楽しんでいます。何回も行うことでどうすれば勝てるか道筋を考えたり、やり方を変えてみたりと工夫しながら楽しんでいます。敬老の日の制作ではひらがなスタンプを行いました。自分の伝えたい言葉の文字を選んでスタンピングしたり、分からない文字は年上の子に聞いたり、保育者の見本をみて一生懸命に言葉を書いたり最後まで集中して取り組んでいました。

つばめ

お泊まり保育がとても楽しかったようで「楽しかった！」「またやりたい！」という会話をよく聞きます。みんな考えて計画を立てたことや、お友だちと協力してやり遂げたことで協調性や自立心がより高まっているなど感じます。秋祭りの準備ではお店屋さんの品物や飾り付け等も自分たちで作っています。ひよこ、うずら組の子が気になってみていると「お楽しみだからね！」「これはつばめさんの仕事だから」と誇らしげに準備を進めています。1つ1つの行事や日々の生活ものびのびと楽しめるように見守っていきたいと思います。

